

貸借対照表
平成29年3月31日現在

科目		当年度	前年度	増減
I	資産の部			
	1 流動資産			
	現金預金	10,714,096	-	-
	未収金			
	流動資産合計	10,714,096	-	-
	2 固定資産			
	(1) 基本財産			
	三菱東京UFJ銀行定期預金	120,000	-	-
	投資有価証券	1,331,900,000	-	-
	基本財産合計	1,332,020,000	-	-
	(2) 特定資産			
		0	-	-
	特定資産合計	0	-	-
	(3) その他固定資産			
	0	-	-	
その他固定資産合計	0	-	-	
固定資産合計	1,332,020,000	-	-	
資産合計	1,342,734,096	-	-	
II	負債の部			
	1 流動負債			
	未払金	2,950,758	-	-
	預り金	15,021	-	-
	流動負債合計	2,965,779	-	-
	2 固定負債			
		0	-	-
固定負債合計	0	-	-	
負債合計	2,965,779	-	-	
III	正味財産の部			
	1 指定正味財産			
	基本財産(投資有価証券)	1,331,900,000	-	-
	指定正味財産合計	1,331,900,000	-	-
	(うち基本財産への充当額)	1,331,900,000	-	-
	(うち特定資産への充当額)	0	-	-
	2 一般正味財産	7,868,317	-	-
	(うち基本財産への充当額)	120,000	-	-
	(うち特定資産への充当額)	0	-	-
	正味財産合計	1,339,768,317	-	-
負債及び正味財産合計	1,342,734,096	-	-	

(注)当年度は平成28年9月1日～平成29年3月31日決算につき、前年度と比較出来ないため－表示としてある。

正味財産増減計算書
平成28年9月1日から平成29年3月31日

公益財団法人海洋化学研究所

(単位:円)

科目		当年度	前年度	増減
I	一般正味財産増減の部			
1	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	① 基本財産運用益	3,800,000	-	-
	② 特定資産運用益			
	③ 受取会費			
	④ 会員会費	283,000	-	-
	⑤ 継続事業収入			
	⑥ 受取寄付金			
	⑦ 雑収入			
	⑧ 受取利息	13		
	⑨ 雑収入			
	経常収益計	4,083,013	-	-
(2)	経常費用			
	① 事業費			
	① 役員報酬	448,200	-	-
	② 給与手当	490,050	-	-
	③ 臨時雇賃金	35,000	-	-
	④ 法定福利厚生費			
	⑤ 旅費交通費	124,582	-	-
	⑥ 会議費	139,360	-	-
	⑦ 印刷製本費	712,800	-	-
	⑧ 通信運搬費	96,732	-	-
	⑨ 消耗品費	199,941	-	-
	⑩ 賃借料			
	⑪ 支払助成金	1,400,000	-	-
	⑫ 謝金・委託費	837,835	-	-
	⑬ 選考委員報酬	500,000	-	-
	⑭ 雑費	52,858	-	-
	② 管理費			
	① 役員報酬	49,800	-	-
	② 給与手当	54,450	-	-
	③ 臨時雇賃金			
	④ 法定福利厚生費			
	⑤ 旅費交通費	303,358	-	-
	⑥ 会議費	202,700	-	-
	⑦ 印刷製本費			
	⑧ 通信運搬費	10,748	-	-
	⑨ 消耗品費	22,216	-	-
	⑩ 賃借料			
	⑪ 専門家報酬	594,000	-	-
	⑫ 雑費	5,873	-	-
	経常費用計	6,280,503	-	-
	当期経常増減額	△ 2,197,490	-	-
2	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	受取利息			
	経常外収益計			
(2)	経常外費用			
	経常外費用計			
	当期経常外増減額			
	他会計振替額			
	当期一般正味財産増減額	△ 2,197,490	-	-
	一般正味財産期首残高	10,065,807	-	-
	一般正味財産期末残高	7,868,317	-	-
II	指定正味財産増減の部			
	受取寄附(基本財産)	1,102,000,000	-	-
	基本財産評価差益	229,900,000	-	-
	当期指定正味財産増減額	1,331,900,000	-	-
	指定正味財産期首残高		-	-
	指定正味財産期末残高	1,331,900,000	-	-
III	正味財産期末残高	1,339,768,317	-	-

(注)当年度は平成28年9月1日～平成29年3月31日決算につき、前年度と比較出来ないため
-表示としてある。

正味財産増減計算書内訳表
平成28年9月1日から平成29年3月31日

公益財団法人海洋化学研究所

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	公2	公3	共通	小計			
	学術助成金 の事業	学術講演会 の事業	学術情報提供 の事業					
I								
1								
(1)								
①				3,800,000	3,800,000			3,800,000
②						283,000		283,000
③								
④								
⑤								
⑥								
						13		13
				3,800,000	3,800,000	283,013		4,083,013
(2)								
①								
事業費								
役員報酬	249,000	149,400	49,800		448,200			448,200
給与手当	272,250	163,350	54,450		490,050			490,050
臨時雇賃金		35,000			35,000			35,000
法定福利厚生費								
旅費交通費	47,546	67,527	9,509		124,582			124,582
会議費	7,357	130,531	1,472		139,360			139,360
印刷製本費			712,800		712,800			712,800
通信運搬費	53,740	32,244	10,748		96,732			96,732
消耗品費	111,079	66,647	22,215		199,941			199,941
賃借料								
支払助成金	1,400,000				1,400,000			1,400,000
謝金・委託費		837,835			837,835			837,835
選考委員報酬	277,778	166,667	55,555		500,000			500,000
雑費	29,366	17,619	5,873		52,858			52,858
②								
管理費								
役員報酬						49,800		49,800
給与手当						54,450		54,450
臨時雇賃金								
法定福利厚生費								
旅費交通費						303,358		303,358
会議費						202,700		202,700
印刷製本費								
通信運搬費						10,748		10,748
消耗品費						22,216		22,216
賃借料								
専門家報酬						594,000		594,000
雑費						5,873		5,873
経常費用計	2,448,116	1,666,820	922,422		5,037,358	1,243,145		6,280,503
当期経常増減額	△ 2,448,116	△ 1,666,820	△ 922,422	3,800,000	△ 1,237,358	△ 960,132		△ 2,197,490
2								
(1)								
経常外増減の部								
経常外収益								
受取利息								
経常外収益計								
(2)								
経常外費用								
経常外費用計								
当期経常外増減額								
他会計振替額								
当期一般正味財産増減額	△ 2,448,116	△ 1,666,820	△ 922,422	3,800,000	△ 1,237,358	△ 960,132		△ 2,197,490
一般正味財産期首残高						10,065,807		10,065,807
一般正味財産期末残高	△ 2,448,116	△ 1,666,820	△ 922,422	3,800,000	△ 1,237,358	9,105,675		7,868,317
II								
指定正味財産増減の部								
受取寄附(基本財産)				1,102,000,000	1,102,000,000			1,102,000,000
基本財産評価差益				229,900,000	229,900,000			229,900,000
当期指定正味財産増減額				1,331,900,000	1,331,900,000			1,331,900,000
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高				1,331,900,000	1,331,900,000			1,331,900,000
III								
正味財産期末残高	△ 2,448,116	△ 1,666,820	△ 922,422	1,335,700,000	1,330,662,642	9,105,675		1,339,768,317

財務諸表に対する注記

一 重要な会計方針

1 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券……期末日の市場価格に基づく時価法による。

2 固定資産の減価償却方法

定額法による。

3 引当金の計上基準

該当なし。

4 消費税等の会計処理

税込み方式。

二 会計方針の変更

今期より、初めて投資有価証券を保有するにあたり、公正な会計慣行に習い、投資有価証券の評価基準及び評価方法として、期末日の市場価格に基づく時価法を採用することにした。従来は、移動平均法による原価基準を採用することとしていたが、対象となった有価証券はなかった。

三 担保に供している資産

該当なし。

四 保証債務

該当なし。

五 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	120,000	0	0	120,000
投資有価証券	0	1,331,900,000	0	1,331,900,000
小計	120,000	1,331,900,000	0	1,332,020,000
特定資産				
該当なし				
小計	0	0	0	0
合計	120,000	1,331,900,000	0	1,332,020,000

(注)

基本財産である投資有価証券は、すべて株式会社ハーモニック・ドライブ・システムの株式であり、当期期末残高は期末の時価評価によるものです。

六 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	120,000	0	120,000	0
投資有価証券	1,331,900,000	1,331,900,000	0	0
小計	1,332,020,000	1,331,900,000	120,000	0
特定資産				
該当なし				
小計	0	0	0	0
合計	1,332,020,000	1,331,900,000	120,000	0

七 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

八 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
(経常収益への振替額)	
基本財産運用益	3,800,000
合計	3,800,000

以上

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細
該当なし。

以上

財産目録
平成29年3月31日現在

科 目		金 額	
I	資産の部		
	1 流動資産		
	現金預金		
	現金	37,449	
	京都銀行普通預金	2,642,791	
	京都銀行定期預金	5,000,000	
	東京三菱UFJ普通預金	33,856	
	東京三菱UFJ定期預金	3,000,000	
	現金預金合計	10,714,096	
	未収金	0	
	流動資産合計		10,714,096
	2 固定資産		
	(1) 基本財産		
	東京三菱UFJ定期預金	120,000	
投資有価証券	1,331,900,000		
基本財産合計	1,332,020,000		
(2) 特定資産			
	0		
特定資産合計	0		
(3) その他固定資産			
	0		
その他固定資産合計	0		
固定資産合計		1,332,020,000	
資産合計			1,342,734,096
II	負債の部		
	1 流動負債		
	未払金	2,950,758	
	預り金	15,021	
	流動負債合計		2,965,779
	2 固定負債		
		0	
固定負債合計		0	
負債合計			2,965,779
正味財産			1,339,768,317

監査報告書

平成 29 年 4 月 21 日

公益財団法人海洋化学研究所
代表理事 宗林由樹 殿

監事 向井 浩

監事 高野 祥太

私たち監事は、平成 28 年 9 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該期間に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上